

4区



Sakurauchi Fumiki

地元出身 即戦力!

再び国を動かす

「ふるまひとはひとつ」共に歩む

衆議院議員候補者

桜内ふみき

元衆議院議員
自由民主党党員

桜内ふみきプロフィール

詳しくはWEB・SNSをご覧ください



桜内文城
公式ホームページ

1965年10月生まれ 愛媛県宇和島市出身
愛媛県立宇和島東高校卒
東京大学法学部卒
米・ハーバード大学大学院卒(修士)
マレーシア・マラヤ大学大学院卒(博士)

2002年4月 新潟大学准教授(公会計担当)
内閣府・経済財政諮問会議専門委員
財務省・財政制度等審議会専門委員



桜内文城

1988年4月 大蔵省(現・財務省)入省
財務省課長補佐
在マレーシア日本国大使館1等書記官
鹿児島・加治木税務署長

2010年 7月 参議院議員
2012年12月 衆議院議員
2014年12月 公認会計士・税理士
2019年 5月 自民党志帥会
(二階派) 常任参与



@fsakura



@sakuracpa

選挙事務所 〒798-0080 愛媛県宇和島市新田町2-1-2 阿武ビル2階
☎0895-28-6822 FAX 0895-28-6840
メール info@sakurauchi.jp
ホームページ <https://www.sakurauchi.jp/>



愛する故郷、愛媛をもっと良くしたい 桜内ふみきは「約束します」



サクライオン

SAKURAUCHI VISION

現状

南予には長年に渡り政治の光が
当たらず住人が未来を想像できない



実現

経験と実績がある即戦力議員として
住民が住んでいて良かったと思える
南予を創る



新型 コロナ対策

「交付国債」で生活を守る

国民の健康と命を守り、
同時に経済と日々の暮らしを守るのは
政治家の務めです。

昨年から提唱している
「交付国債」という、特殊な国庫債券を用いて
政府債務を1円たりとも増やさずに
数十兆円規模の財政支出を行うことができます。
財務省主計局の元同僚や日銀の幹部からも
ご賛同をいただいている考え方で、
日本経済を守る切り札になると考えています。

国民の命を守り、日々の生活、仕事や暮らしを
守ることを考えるのが私の政策です。



高速整備

高速延伸で命を守る

地方特有の問題として
県立病院に医師がいないことがあります。
大きな問題ですが、
南予地方もまた同様の問題を抱えています。
例を挙げると、南宇和郡愛南町の
県立南宇和病院には麻酔科の先生がいないため、
住民の手術もできません。
高速道路も愛南町から未整備のために、
一刻を争う状況下でも患者を市立宇和島病院に
運ぶ時間がかかってしまいます。
高速道路の予算や権限も国が握っているのです。

私は、
財務官僚と国会議員の経験とパイプを活かして
高速道路の早期整備を実現し、
皆さんの命を守ります。



農業

南予用水メンテ予算獲得で仕事を守る

南予農業の生命線である南予用水は
国の直轄事業です。
現在は市町村が県に対して要望を出していますが、
実際には県には予算要求の権限はなく
農水省に直接働きかける必要があります、
予算が確保されていない現状があります。

私は、
財務官僚と国会議員の経験とパイプを活かして
農業の生命線である
南予用水のメンテナンス予算等を確保し、
皆さんの仕事を守ります。



漁業

赤潮被害対策で暮らしを守る

南予自慢の鯛やハマチの養殖にとって、
赤潮は最大のリスクです。
発生メカニズムが未解明である現在、
避けることができないリスクのために
漁業共済などもありますが、
全員がフルに加入しているわけではありません。

私は、実際に被害が発生した時に、
漁業共済に加入している方も未加入の方も
100%国が補填する制度を作り、
皆さんの暮らしを守ります。